

総評

休校の影響で範囲が短縮されたこともあり、数学をのぞいて全体に易しめの出題でした。

中1のはじめに学習した内容は、3年間の学習の中ではほんの一部ですが、受験に向けての学習を積み上げるための土台ともいえる重要な内容です。基礎を固めておくと、今後の学習がスムーズになります。小さなミスも見のがさず、確認しておきましょう。

道コンのようなテストは、高校に合格できるかどうかを予測するためのものではなく、目標に対する現在の自分の位置を確認するためのものです。どんな目標も、これからの学習次第では、近づいたり、遠のいたりします。結果がよくても安心せず、結果が悪くてもあきらめずに、目標をはっきりさせて学習を進めましょう。

国語

標準的な出題でした。

㊦(6)は、「警察署」を「警察所」、「警察署」と書いた答案が散見されました。間違いやすい部分なので注意しましょう。㊦は、問四の得点率が低くなりました。「忙しくなった人が多いから。」などのように自分の考えた理由を書くのではなく、会話文から読み取れる内容をふまえて書くことがポイントです。㊦は、全体の得点率が低く、中でも問二と問六は特に低い結果となりました。問二は「意味」、「感じ」などのように、問題の条件に合っていないものや、「上下」、「左右」などのように、反対の意味を持つ漢字を組み合わせた熟語ではあるものの、文に当てはめるときに意味を成さないものが散見されました。どの教科にもいえることですが、問題文をよく読んで、指示を見落とさないようにしましょう。

数学

少し難しかったようです。時間のかかる問いが多く、最後に時間が足りなくなった人も多かったようです。

正負の数の計算では、累乗の計算の誤りや、四則計算の順序の誤りが目立ちました。計算は、自分で見て確認できるように整理して書きましょう。㊦は、計算以外の問題も非常に重要です。間違えた問題はしっかり復習しましょう。

文字の式の分野は、これから学習する「方程式」の基礎となる内容です。㊦問2のような、数量を表す式を書く技術は、特に重要です。速さ、割合、代金など、たくさん問題に取り組み、表し方を身につけましょう。

小学校の内容は、中学校の学習につながる問題を中心に出题しました。テストでは選ばなかった人も、復習を兼ねて挑戦してみてください。

社会

やや易しい出題でした。

地理分野では、基本的な語句に関する問題はよくできていましたが、表やグラフなど、資料を活用する問題は得点率が低い傾向にあります。地理では、語句や地図上の位置を覚えることのほか、資料を正しく読みとる力が求められるので、問題集などを利用して資料問題に慣れておきましょう。

歴史分野では、小学校でも習った語句などはよくできていましたが、年代に関する問題は得点率が低くなりました。また、人物が行ったことや社会の様子、その時代に使われていた道具の用途などに関する問題は苦手な人が多いようです。歴史は、年表を利用して政治の流れをつかむとともに、その時代の社会のようすや文化もまとめておくとよいでしょう。

理科

やや易しい出題でした。

今回は基本的な内容が多く出題されていました。間違えたところの他に、すぐに答えが分からなかったところや、悩んだところも、しっかりと教科書などで復習して、今のうちに確実に身につけておきましょう。

語句を答える問題はよくできていましたが、計算問題や、実験や観察の結果をもとにして思考する問題は得点率がやや低くなったようです。

計算問題は考え方を理解できれば、決して難しくはありません。得点源にできるよう今のうちに類題を解いて身につけておきましょう。また、思考問題の対策はくり返し演習をかさねることが重要です。暗記だけでは高い得点をとることはできません。早くから取り組んでおくと、優位に立つことができます。

英語

全体としてよく得点できているものが多く、易しい出題となりました。小学校でも英語の学習をしてきたことに加え、今回は出題範囲が狭く内容が限られていたため、易しく感じた人も多かったかもしれません。一方で英語のきまりにまだ慣れていない人もおり、大文字・小文字や符号などのミス、英単語のスペルミスも見られました。英単語を1つ1つ丁寧に書くことを意識して勉強していきましょう。また、今回は全体的によく得点できていたので、間違えた問題があった人は学習内容が少ない今のうちに復習して、今後に備えましょう。

中でも、㊦問3①は得点できなかった人が多かったようです。eveningはよく使われる単語です。日本語に訳すと、「夕方」、「夜」、「晩」など色々な言い方があるので、確認しておきましょう。